

第2回「自然散策会～ユガテの春を楽しむ～」 報告

日 時： 2024年4月14日（日）9：00～14：00

場 所： ユガテの森

参加者： 佐藤（永）、原田、久保、関谷、広川、西田

報 告： 西田

「自然散策会」第2回目です。今回は「ユガテの春を楽しむ」という企画で飯能が地元である佐藤永治さんのもと5名が集いました。東吾野駅に9時に集合し準備体操をしてから散策開始です。気温も上がり絶好のハイキング日よりとなりました。この辺は西川材の産地で江戸時代には林業が栄え、木材をいかだにして江戸まで運んでいたそうです。ユガテの語源ですが、昔は「温泉」が出たのでその名がついたという説があるようですが定かではありません。桜、桃、アンズ、ミツバツツジなどが満開で地域の桃源郷と呼ばれているそうです。川の水もきれいで、道すがらホタルの生息地もありました。

福德寺にあるシダレザクラは圧巻でした。昔から飛脚道がここから出ていたようです。電線にキセキレイが止まっていた。虎秀川沿いにカタクリ、イチリンソウ、ニリンソウ、アケビ、ムラサキケマン、シロヤブケマン、シロボウエンゴサク等が見られました。

山中に入るとゼンマイ、マムシグサ、ウラシマソウ、ウラジロ、リョウメンシダ、センボンヤリ、ヤブレガサ等を観察し、スミレはいろいろな種類がありアカネカタチツボか同定が難しい物もありました。サンショウ、ニガイチゴ、コアジサイ、ニッケイ等の低木も見られました。

ユガテ山頂は標高290m程で広場になっており、シダレザクラの大木があり綺麗でした。ここのスミレもアカネスミレかオカスミレか判定が難しかったです。NPO法人西川木楽会の佐藤博氏が丁度近くで講義をされていて果樹やキノコのお話や林業衰退のお話を聴講してからランチ休憩となりました。

帰路の飛脚道の途中にゼンマイの群生地があり皆で採取しました。日当たりの良いところで、ヤマウコギ、フデリンドウ、シロバナエンレイソウ、イチリンソウ、ヤマルリソウも見つかりました。

帰りの電車まで少し時間があつたので東吾野駅の手前のお洒落な喫茶店 kinoca で休憩しました。西川材のアンテナショップにもなっていて内装も全部西川材を使われているようです。

知識豊富な先輩メンバーに恵まれ、大変勉強になり有意義な一日でした。次回も参加したいです。

